

中島麦
Nakajima Mugi

原田要
Harada Kaname

山本修司
Yamamoto Shuji

作品写真左上から時計回り:
原田要 (絵画の庭一舞立花) 2012年
原田要 (絵画の庭一緑盆登) 2017年
中島麦 (luminous dropping) 2018年
中島麦 (WM-WM set) 2016-2017年
山本修司 (産登 吉) 2014年
山本修司 (太陽を求めて) 2013年

なの
のか



2019年春の企画展 絵画展 ... なのか? / Paintings...really?

2019年 3月21日[木・祝] ▶ 5月12日[日]

- ◎休館日 / 毎週月曜日(ただし4月29日・5月6日は開館)、5月7日[火]
- ◎開館時間 / 10:00~18:00(土曜日のみ20:00まで開館)
- ◎観覧料 / 300円(会期中何度でも入場いただけるパスポート制)、高校生以下無料
※65歳以上の方、20名以上の団体、障害者手帳をお持ちの方と付添1名は半額
- ◎企画・会場 / 川口市立アートギャラリー・アトリア
- ◎主催 / 川口市教育委員会

川口市立アートギャラリー・アトリア



「か い が 絵画」ってなに？

そう聞かれたとき、どう答えればよいでしょうか。それは「絵」とは違うのでしょうか。

本展ではそのナゾを探るべく、絵画とそうでないものの境目がどこにあるのか、ちょっと考えてみたくなるような作品をつくっている3人のアーティストを紹介します。

- 1 「自分は画家ではない」といいながら、最近では絵具で水面を描いている人。
- 2 木の彫刻に絵具で色を塗った作品を「絵画」を究めた結果として発表している人。
- 3 他人を巻き込んだり、意外な場所に描いたりして「絵画の場」をひろげている人。

いずれも普通の絵とは少し違った方法や考え方で作品をつくっています。

これらは本当に「絵画」なのか？あなたの答えをさがす展覧会、まずは美しくもフシギな作品たちをどうぞお楽しみあれ！

関連イベント

作品制作を見たい・自分でも作ってみたい方へ

公開制作

会期前の公開制作

出品作家による現地制作の様子を間近でご覧になれます。見学無料。

日時/3月16日[土]・17日[日]
各日11:00~12:30/13:30~16:00
(途中適宜休憩時間あり)
制作/中島麦(出品作家)

公開制作「コチラとムコウ in 川口」



作家近影 ©TATSUYUKI TAYAMA

館内の窓ガラスを隔ててムコウに見える風景を、作家がコチラ側から直接ガラスに描きます。

日時/3月23日[土] 11:00~12:30
13:30~16:00(途中適宜休憩時間あり)
制作/中島麦(出品作家)
料金/見学無料(観覧料別途)

ワークショップ

原田要によるワークショップ「手のなかのかたち」



横須賀美術館でのワークショップ

手を握ったときにできる空洞を型取りし「目に見えないかたち」を作品にします。

日時/㊦4月20日[土] 17:00~19:00
おとな(高校生以上)対象
㊦4月21日[日] 10:30~12:30
小学3年生~中学生対象
定員/各回12名(要事前申込)/3月27日締切
参加費/500円(観覧料含む)
申込方法/ホームページ「ワークショップ・講座」
をご覧ください

出品アーティスト

1 山本修司 やまもと しゅうじ

1959年愛媛県生まれ、大阪府を拠点に活動。その時どきの自分の関心や考えにもとづいて、石によるレリーフや年輪を用いた平面など多様な作品を制作。自ら「画家ではない」「塗り絵のような-作品」と言いながら、近年は水面に興味をもち、水の反射を捉えた写真に彩色した作品や写真を溶剤で溶かして作る版画、さらには水面を描いた「絵画」へと制作活動を展開している。

2 原田要 はらだ かなめ

1961年大阪府生まれ、奈良県を拠点に活動。絵画についてよく考え追求した結果として、木彫やレリーフに抽象的な彩色を施した作品を制作。きのこや花などに似た壺状の彫刻は、目に見える外側にとどまらず見えない内部まで色を塗られ作品化されている。その立体的・有機的なフォルムと美しい色彩が、絵画のあり方や絵画と彫刻の境界などを考えさせる。

3 中島麦 なかじま むぎ

1978年長野県生まれ、大阪府を拠点に活動。筆を使わずに絵具を振りかける、1色で全面をおおいつくすなど抽象絵画に見られる手法を用いながら、自立や自己完結を目指した20世紀の「抽象」とは異なる方向を模索。壁画制作やワークショップなど、他者と関わり外の世界とつながる21世紀型の活動を展開し、画題によらずに絵画のもつ社会性を探求している。

アーティストや展示作品、美術についてのお話を聞いてみたい方へ

アーティストトーク

展示作品や活動の変遷などについて出品作家自らが語ります。制作の舞台裏を知るチャンス！

日時/3月21日[木・祝] 14:30~16:00
講師/中島麦・原田要・山本修司(出品作家)
対象/どなたでも(主におとな向け)
※事前申込不要
参加費/無料(観覧料別途)

やさしい鑑賞講座

「絵画の現在を楽しむ」



講師近影

気鋭のキュレーターが絵画を中心とした美術の現状とその楽しみ方についてレクチャーします。

日時/3月29日[金] 19:00~20:30
講師/成相肇(東京ステーションギャラリー学芸員)
対象/どなたでも(主におとな向け)
定員/30名 ※事前申込不要・当日先着順
参加費/500円(観覧料含む)

ギャラリートーク

学芸員による ギャラリートーク

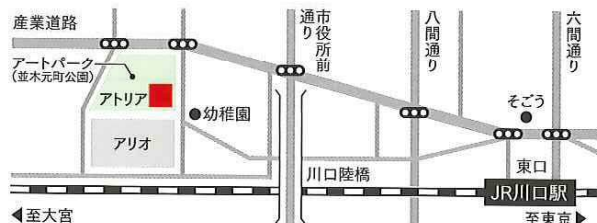
企画意図や出品作品などについて分かりやすく解説します。

日時/4月7日[日]、5月3日[金・祝]
各日14:30~15:30
案内/アトリアスタッフ
対象/どなたでも(主におとな向け)
※事前申込不要
参加費/無料(観覧料別途)

会場・お問合せ

川口市立アートギャラリー・アトリア

〒332-0033 埼玉県川口市並木元町1-76
TEL:048-253-0222 FAX:048-240-0525
http://www.atlia.jp/
JR川口駅(京浜東北線)東口より徒歩約8分



キリトリ
2019年春の企画展
絵画展...なのか?
一般300円/小150円
※本字2枚以上(小学生)各棟021(回限り有効)
※他の期間限定とは併用できません